

教科書P36 必要なもの：筆記具、消しゴム、定規

【レタリングとは】

レタリングとは、文字の形や使われ方を考えながら、文字を書く技術、または書かれた文字のことを言います。

【明朝体・ゴシック体など】

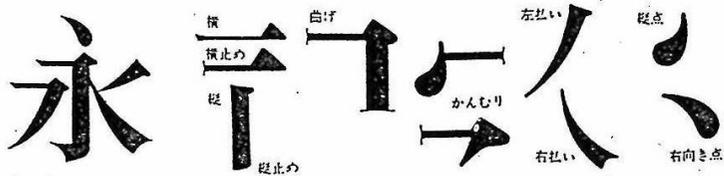
新聞や雑誌などによく使われる書体に明朝体やゴシック体などがあります。

【明朝体】

特徴：①たて画が太い・よこ画が細い

②山型のウロコがつく。

- ・ 筆で書いた文字をもとにデザインされている。
- ・ 中国の明の時代に様式化された書体



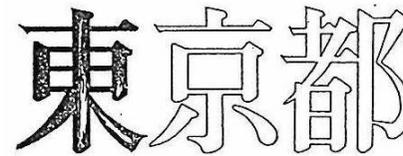
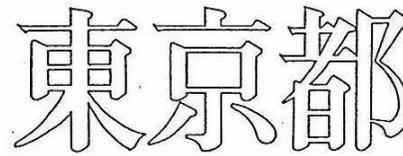
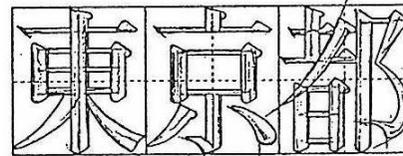
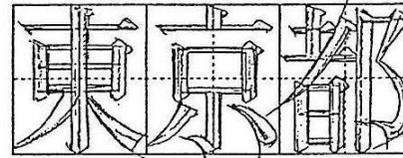
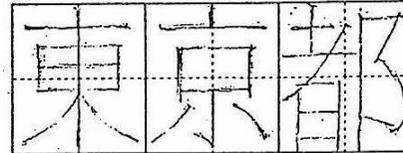
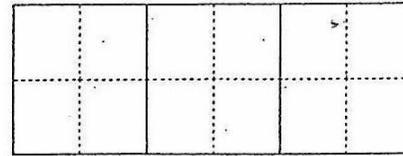
【ゴシック体】

特徴：①たて画、よこ画ともに太い。

- ・ フランス語でサンセリフ体と呼ばれている。サンは「ない」という意味でサンセリフとはセリフ（ウロコ）のない書体という意味。



【レタリングの手順】(例) 明朝体



1年 美術科  
臨時休校中の課題

- ① 基準になる線を引いてワクを作ります。
- ② フリーハンドで文字の骨組をとります。  
文字の大きさ 文字と文字の間隔  
に注意して、この段階でしっかりと直します。
- ③ フリーハンドで文字の肉付けをします。  
はね、とめ などの文体の特徴に注意します。
- ④ 定規を使って、肉付けした文字を清書します。  
カーブは手書きで形を整えます。
- ⑤ 余分な線を消します。
- ⑥ 墨入れ（すみいれ）をします。  
細かい所、りんかく線を丁寧にぬります。  
そのあとに内側をぬります。
- ⑦ はみ出した部分などを修正して  
完成です。